

HARRIS

 **OAKLEY**  **MOTOROLA**

O ROKR™ PRO

本書ではデジタル音楽のストリーミング機能を搭載したアイウェア O ROKR™ Pro をご紹介します。O ROKR Pro は音楽をワイヤレスでコントロールすることを可能にしました。フレームに付いているボタンを操作するだけで、お使いの Bluetooth®対応音楽ストリーミング機能搭載携帯電話、または携帯型音楽プレイヤーに入った音楽を選択することができます（注：icombi™などの小型の Bluetooth アドオンアダプタが必要です）。O ROKR Pro には互換性のある携帯電話との便利なハンズフリーのワイヤレス通信機能も搭載されているため、耳にイヤホンを装着せずに携帯電話として使用することも可能です。O ROKR Pro は Motorola の最先端の Bluetooth テクノロジーとオークリー独自の HDO®(High Definition Optics®) 技術による世界最高レベルのアイウェア性能と保護機能の融合を実現しました。

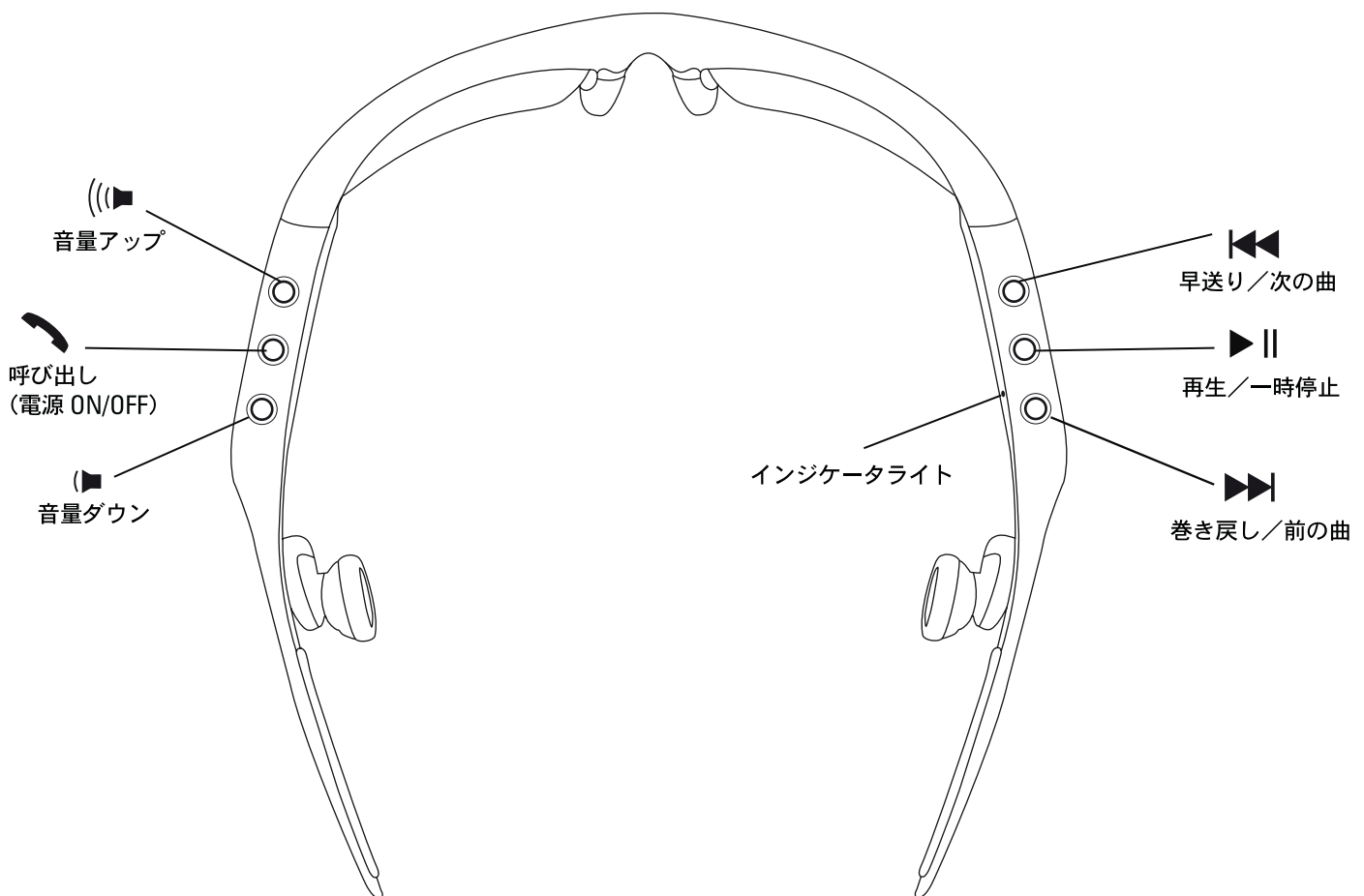
目次

はじめに	3
バッテリーの充電	4
電話や音楽機器とのペアリング	5
O ROKR Pro の起動と終了	6
音量調節	6
電話をかける / 受ける.....	7
音楽のコントロール	8
インジケータライト	9
警告音	9
Oakley のフレームおよびレンズのテクノロジー.....	10
お手入れ	10
レンズの交換	11
安全上のご注意および取扱上のご注意	12
仕様	14
サービスと保証	15-16

重要：O ROKR PRO をご使用になる前に、本書に記載された安全上のご注意をすべてお読みください。

はじめに

O ROKR Pro は邪魔になりがちなコードやケーブルを使うことなく、ワイヤレスで Bluetooth 対応携帯電話のヘッドセットとして、また icombi などの Bluetooth アダプタを装着した音楽プレイヤーのワイヤレスステレオヘッドホン及びコントローラーとして使用できる画期的な Bluetooth アイウェアです。音楽再生やワンセグ機能のついた Bluetooth 内蔵の携帯電話をお持ちの場合は、互換性によって O ROKR Pro にワイヤレスで音声を飛ばして聴くことができます。その際、Bluetooth 対応の携帯電話、またはアダプタの Bluetooth プロファイルが A2DP（ワイヤレス音声ストリーミングの場合）および Bluetooth AVRCP（音楽をワイヤレス制御する場合）に対応していることをご確認ください。これらの Bluetooth テクノロジーによって対象機器と O ROKR Pro の通信が可能となります。



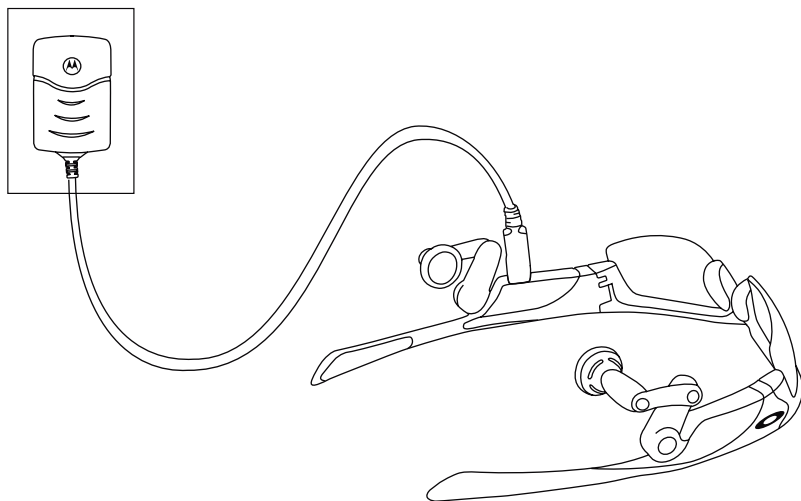
バッテリーの充電

初めてご使用になる際は、あらかじめ 0 ROKR Pro を約 3 時間充電します。(通常の充電では約 1.5 時間の高速充電でバッテリー容量の 80% を充電することができ、約 3 時間でフル充電が完了します)。完全に充電した場合、0 ROKR Pro はご使用環境によってスタンバイモードで約 100 時間以上、通話モードで約 5 時間使用することができます。バッテリー容量が低下すると、60 秒間隔で警告音が発生します。

0 ROKR Pro には充電器が同梱されています。オプションの USB ケーブル (別売) をご使用になれば、コンピューターの USB ポートに差し込むだけで充電することができます。このように、充電器は自宅で、オフィスではコンピューターと USB ケーブルでの充電が可能となります。

0 ROKR PRO の充電

1. 充電器をコンセントに差し込みます。
2. 充電ケーブルをアイウェアに差し込みます。プラグによじれがあれば直します。プラグがうまく差し込めない場合は、逆向きにしてください。
3. インジケータライトが緑色に点灯すると、充電は完了です。



バッテリーを充電する際は、以下の事項に留意してください：

- バッテリーの持続時間は、音量レベルや外気温など多くの要素によって異なります。
- 通話時間や音楽の再生時間が長くなるほど、充電式バッテリーの残量が減少するためスタンバイ時間は短くなります。
- 高温の環境下で 0 ROKR Pro を完全に充電すると、それ以降内部のバッテリー容量が減少する可能性があります。
- 低温下に置いておくと、一時的にバッテリーの容量が減少する可能性があります。
- 内部リチウムイオンポリマーバッテリーは内蔵型のため、ユーザーが交換することはできません。
- 充電式バッテリーを搭載した機器類は、適切に廃棄してください。再利用する必要がある場合もあります。廃棄する場合は、それぞれの自治体の規則に従い、所定の回収先に連絡してください。
- 警告：バッテリーを廃棄する際は、燃やさないでください。破裂する危険性があります。

電話や音楽機器とのペアリング

0 ROKR Pro を使用して通話する場合は、あらかじめ Bluetooth 対応の携帯電話または icombi などの Bluetooth アダプタとペアリングしておく必要があります。これは一度設定すれば再度行う必要はありません。ペアリングが完了すると 0 ROKR Pro は起動するたびに自動的に携帯電話または Bluetooth アダプタに接続されます。

0 ROKR PRO と携帯電話のペアリング

1. [呼び出し] \ ボタンを長押しして電源をオンにします。ペアリングモードに切り替わるとインジケータライトが赤色に点灯します（ペアリングモードに切り替わらない場合は 0 ROKR Pro の電源がオフの状態ではインジケータライトが赤色に点灯するまで [呼び出し] \ ボタンを約 7 秒間押し続け、手でペアリングモードにします）。
2. ご使用の携帯電話で Bluetooth 機能がオンになっていることを確認します。詳細については携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
3. 携帯電話で Bluetooth 対応の機器を検索します。（ほとんどの Motorola 製携帯電話では、この機能は [設定] > [接続] > [Bluetooth リンク] > [ハンズフリー] > [機器検索] で実行することができます）詳細については携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
4. 携帯電話に表示された検索結果の機器一覧から「Oakley 0 ROKR Pro」を選択します。画面上のプロンプトに従って選択内容を決定します。
5. 携帯電話でパスキーを求められた場合は、「0000」と入力します。（ゼロを 4 桁）。画面上のプロンプトに従って選択内容を決定します。

ペアリングに成功すると緑色のインジケータライトが 10 回点滅し、0 ROKR Pro が起動して利用可能となります。0 ROKR Pro と他の携帯電話をペアリングする場合も同様の手順に従います。0 ROKR Pro には最大 8 台までの機器に関するペアリング情報を保存することができます。

0 ROKR PRO と音楽プレイヤーのペアリング

音楽ストリーミング機能を搭載した各 Bluetooth 対応機器については、上記の手順に従ってください。機器の種類によっては、Bluetooth アドオンアダプタが必要となります。詳細については、ご使用の Bluetooth 対応機器、またはアダプタに同梱されている取扱説明書をお読みください。

その他の機器とペアリングを行う場合は、以下の点に注意してください：

- 上記の手順に記載されている 4 桁のゼロを入力することのできない機器とペアリングを行う場合は 0 ROKR Pro と当該機器をペアリングモードにして数秒間そのままにします。ペアリングは自動的に行われます。
- 0 ROKR Pro をメモリ内の新しい機器とペアリングする際は周囲にペアリング済みの機器がないかをご確認ください。ある場合は新しい機器とのペアリングをスムーズに行うため電源をオフにしてください。
- 0 ROKR Pro は内部メモリにペアリングされた機器の一覧を保存します。このリストは時系列に並んでいます。ペアリングを行った機器が許容最大数である 8 台を超えると、リスト内で最も使用頻度の低い機器がメモリから削除されます。
- ペアリングを行った 8 台の機器はどれも 0 ROKR Pro と接続を開始できます。機器側から接続を開始すれば、必ず 0 ROKR Pro が接続されます。
- 0 ROKR Pro へは同時に 2 種類（携帯電話と Bluetooth アダプタ付き MP3 プレイヤーなど）の機器をワイヤレスで接続することができます。ただし、2 種類の機器が類似している場合（携帯電話 2 台など）は接続できません。
- 0 ROKR Pro に接続を開始した機器が、メモリ内のリストにある「最後に接続した機器」となります。電話接続で 0 ROKR Pro から接続を開始した場合（[呼び出し] \ ボタンを押す）、音楽接続で [再生 / 一時停止] ▶|| ボタンを押した場合は、0 ROKR Pro は自動的に最後に接続した機器に接続を開始します。
- 0 ROKR Pro をメモリ内のリストにある別の機器に接続する場合は、その機器側から接続を開始してください。

0 ROKR PRO の起動と終了

0 ROKR Pro の起動：[呼び出し] \ ボタンを約 3 秒間押し続けます。起動すると 4 つの上昇音が順に鳴るか、またはインジケータライトが赤色 > オレンジ色 > 緑色 > 緑色の順に点滅します。

0 ROKR Pro の終了：0 ROKR Pro を使用しない場合は、[呼び出し] \ ボタンを約 3 秒間押し続けます。終了すると 4 つの下降音が順に鳴るか、またはインジケータライトが緑色 > オレンジ色 > 赤色 > 赤色の順に点滅します。

以下の点に注意してください：

- 0 ROKR Pro が動作している場合（さらに音楽に使用していない場合）は、「スタンバイ」モードに入っており電話を受けることができます。内部の充電式バッテリーのスタンバイ時間は約 100 時間以上です。
- 0 ROKR Pro を終了すれば、電力は消費しません。ただし、内部の充電式バッテリーは長時間たつうちに自然に減少するため、結果的には充電が必要となります。

音量調節

音量を調節するには、左側のステムに付いている [音量アップ] ◀ ボタンと [音量ダウン] ▶ ボタンを使用します。

- スピーカーの音量を上げるには、前方の [音量] ◀ ボタンを必要な音量レベルになるまで繰り返し押します。
- スピーカーの音量を下げるには、後方の [音量] ▶ ボタンを必要な音量レベルになるまで繰り返し押します。
- 電話モードで音量を調節している場合、最大音量レベルまたは最小音量レベルになると高音が 1 回鳴ります。（音楽の音量調節中は、この音は鳴りません）

電話をかける / 受ける

音量ボタン以外にも [呼び出し] \ ボタンを使用すれば、O ROKR Pro のあらゆる電話機能を利用することができます。

O ROKR PRO の電話機能を利用する

O ROKR PRO の電源を入れる	[呼び出し] \ ボタンを3秒間長押しします。
電話を受ける	[呼び出し] \ ボタンを押します。
音量調節	[音量アップ] ▶ ボタンを押すたびに、音量が上がります。 [音量ダウン] ▶ ボタンを押すたびに、音量が下がります。
マイクの音を消す	中くらいの音が1回鳴るまで、[音量ダウン] ▶ ボタンを押し続けます。マイク音声を元に戻すには同じ動作を行います。
電話を切る	[呼び出し] \ ボタンを押します。
O ROKR PRO の電源を切る	[呼び出し] \ ボタンを3秒間長押しします。

O ROKR Pro と携帯電話の通信が切断された場合(O ROKR Pro の圏外に移動した場合など)、O ROKR Pro は再接続を試みます。

その他の機能はお使いの携帯電話がサポートする Bluetooth プロファイルによって異なります。O ROKR Pro では Bluetooth ヘッドセットおよびハンズフリープロファイルがサポートされています。以下の表にプロファイルごとの使用方法が表示されています。この表を参照する場合は以下の点に注意してください：

- これらの機能を利用する際は、O ROKR Pro の電源をオンにしてください。
- お使いの携帯電話に「ボイスダイヤル」機能が搭載されている場合は、この機能を利用する際に電話の電源をオンにしてください（注：一部の携帯電話では、ヘッドセットからの「ボイスダイヤル」機能をサポートしていないことがあります）。
- 一部の携帯電話では、リスト内の機能がすべてサポートされているとは限りません。携帯電話に同梱されている取扱説明書をご覧ください。三者間通話などの機能は、ご利用の携帯電話のサービス事業者と新たな契約が必要となる場合もあります。

ハンズフリープロファイル

電話を拒否する	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
ボイスダイヤル	[呼び出し] \ ボタンを押してから、名前またはコマンドを話します。
前にかけた相手にかけ直す	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
通話を保留にする	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
通話中にかかってきた電話を受ける (現在の電話を保留にする)	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
携帯電話から O ROKR PRO に通話を転送する	[呼び出し] \ ボタンを押します。

ヘッドセットプロファイル

携帯電話でかけた番号を送信する	[呼び出し] \ ボタンを押します。
ボイスダイヤル	[呼び出し] \ ボタンを押してから、名前またはコマンドを話します。
前にかけた相手にかけ直す	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
携帯電話から O ROKR PRO に通話を転送する	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。

音楽のコントロール

0 ROKR Pro を使用すると Bluetooth 対応音楽ストリーミング機能搭載携帯電話、または icombi などの Bluetooth アダプタを付けた MP3 などの音楽プレイヤーからワイヤレスで音楽をコントロールすることができます。音楽の再生中に電話がかかってきた場合は [呼び出し] \ ボタンを押せば音楽を一時停止して電話を受けることができます。通話が終了したら [呼び出し] \ ボタンを再度押すと音楽を停止部分から再生します。

以下の点に注意してください：

- 音楽を再生していない場合は、音楽ストリーミング機能搭載携帯電話または Bluetooth アダプタと音楽プレイヤーの電源がオンになっていること、0 ROKR Pro と適切にペアリングされていること（ペアリングの項目を参照してください）、お使いの携帯電話または Bluetooth アダプタと音楽プレイヤーの Bluetooth 機能が有効になっていることを確認してください。また、0 ROKR Pro の音量レベルを上げてください。
- 電話をかける場合は、[呼び出し] \ ボタンを押すだけです。
- 0 ROKR Pro を通話に使用している間は、音楽コントロールボタンは無効となります。
- 音楽プレイヤーの機種によっては電話を受けたときに音楽を一時停止する機能をサポートしていません。このようなプレイヤーの場合、通話中は 0 ROKR Pro の音は消えます。

0 ROKR PRO の音楽機能を利用する

0 ROKR PRO の電源を入れる	[呼び出し] \ ボタンを 4 秒間長押しします。
音楽を再生する	[再生 / 一時停止] ▶▶ ボタンを押します。
音楽を停止する	[再生 / 一時停止] ▶▶ ボタンを 1 秒間押します。
再生を一時停止 / 再開する	[再生 / 一時停止] ▶▶ ボタンを押します。
音量調節	[音量アップ] ◀▶ ボタンを押すたびに、音量が上がります。 [音量ダウン] ▶▶ ボタンを押すたびに、音量が下がります。
次の曲にスキップする	[早送り / 次の曲] ◀▶▶ ボタンを押します。
前の曲を再生する	[巻き戻し / 前の曲] ▶▶▶ ボタンを押します。
0 ROKR PRO の電源を切る	[呼び出し] \ ボタンを 3 秒間長押しします。

インジケータライト

0 ROKR Pro のインジケータライトには、以下の意味があります：

ペアリング中	赤色に点灯。ペアリングに成功すると、緑色で 10 回点滅します。
充電中	緑色に点灯 = 充電完了 オレンジ色に点灯 = 充電は 50~99% 完了 赤色に点灯 = 充電は 0~49% 完了
ワイヤレスでデバイスに接続中	以下の色が 4 秒間隔で点滅： 緑色の場合、バッテリー残量は 67~100% オレンジ色の場合、バッテリー残量は 34~66% 赤色の場合、バッテリー残量は 0~33%
デバイスからの接続を切断中	赤色が 4 秒間隔で 2 回点滅
起動中	赤色 > オレンジ色 > 緑色 > 緑色の順に点滅
終了中	緑色 > オレンジ色 > 赤色 > 赤色の順に点滅

以下の点に注意してください：

- Bluetooth スニフモードテクノロジーにより、消費電力を最小限に抑えます。
- 0 ROKR Pro の電源をオフにしているときだけは電力は消費されません。ただし、使用していないときでも内部の充電式バッテリーは徐々に減少するため、充電が必要となります。

警告音

警告音には、以下の意味があります：

高音と低音が同時に 60 秒間隔で鳴る	バッテリー残量が少なくなっています。
無音、音質の低下、音楽がスキップされる	圏外です。 (0 ROKR Pro をご使用の電話、または Bluetooth 搭載の音声機器に近づけてください)
音量調整中に高音が 1 回鳴る	最大音量レベル、または最小音量レベルになっています。(電話モードの場合のみ)
着信音	着信中です。
高音が 1 回鳴る	ペアリングが確認されました。
低音が 1 回鳴る	ボイス動作を開始します。 (電話をかける相手の名前を話します)
高音と低音が同時に鳴る	音声タグが認識できません。 (電話をかける相手の名前を認識できませんでした)
中くらいの音が 20 秒間隔で 1 回鳴る	マイク音声が消えています。
低音から高音まで 4 回鳴る	0 ROKR Pro の電源を入れました。
高音から低音まで 4 回鳴る	0 ROKR Pro の電源を切りました。

OAKLEY のフレームおよびレンズ技術

オークリーは地球上で最高のプロテクションを誇るアイウェアです。

オークリーの特許素材である超軽量 Plutonite® レンズは最も純度の高いポリカーボネイトからなり、ハイビジョンのようなクリアな視界を誇り、強度の衝撃や紫外線から眼を保護することで、眼に対する負担を最小限にとどめます。UV カット機能が素材自体に練りこまれていることからすべての UV-A・UV-B・UV-C を含む紫外線や青色光等の眼に有害な光線を完全にブロックするのが大きな特徴です。カーブの強い顔にフィットするアイウェアでも、あらゆる角度の視界をクリアで鮮明に、歪みを起こさないのはオークリーの特許取得済みレンズテクノロジー XYZ Optics® を採用しているからです。

オークリーアイウェアの光学とテクノロジーの性能については ANSI Z80.3 および EN 1836 規格を満たしており、欧州共同体に相当するカテゴリ I の I.P.D. については EC 指令 89/686/EEC に準拠しています。可視光線透過率の範囲は 10~39% です。透過率に関する情報はすべて、ANSI Z80.3 および EN 1836 の試験プロトコルに従って得られたデータに基づいています。

レンズの可視光線透過率	
スレートイリジウム	23%
Protection Index 2	
ブラックイリジウム	10%
Protection Index 3	

サングラスのレンズカラーはパッケージに印刷されています。対応する Protection Index は上記レンズの可視光線透過率表をご覧ください。

Protection Index (EN 1836 規格に準拠)

Index 0 : 室内~弱い太陽光線用

Index 2 : 平均的な太陽光線用

Index 1 : 弱い~平均的な太陽光線用

Index 3 : 強い太陽光線用

お手入れ

最良の状態を維持するために :

オークリー製レンズの HD0®(High Definition Optics®) のテクノロジーによるハイビジョンのような光学パフォーマンスを維持するため、アイウェアにはクリーニングや保管用として特殊な静電気防止加工を施した Microclear™ バッグが付いています。レンズが汚れた際にはこのバッグで拭き取るとオークリー製の Plutonite® レンズの非常に優れた光学特性を保つことができます。Microclear バッグは定期的には中性洗剤で手洗いし、乾燥させてください。

オークリーの Iridium® レンズはまぶしい太陽の反射光を低減し、コントラストを高めるようイリジウムコーティング加工されています。あらゆる光条件下で快適な視界を保つために幅広いレンズカラーからの選択が可能です。Iridium は 12 ミクロンの薄さで被覆されているため、ひっかき傷を作らないよう取り扱いには細心の注意を払ってください。レンズのクリーニング液やくもり止め液など揮発性の高い液体のご使用は一切おやめください。レンズの汚れがひどい場合は刺激の少ない石鹸と水だけを使用し、付属の Microclear バッグで優しく拭き取って乾かします。

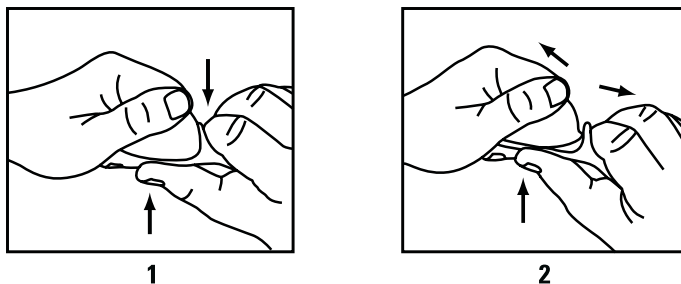
0 ROKR Pro のお手入れをする際は、以下の点に注意してください :

- 0 ROKR Pro は防水加工されていません。湿気により、電子回路が損傷するおそれがあります。フレームは水で洗ったり浸さないようにしてください。また、フレームは常に水が付かないよう注意してください。
- お手入れ前に 0 ROKR Pro が充電器から外れていることを確認してください。
- レンズのクリーニングには Microclear バッグをご使用になり、汚れを拭き取ってください。合成洗剤、アンモニア、アルカリ性洗剤、研磨剤、揮発性の高い液体やクリーニング液、くもり止め、または溶媒を使用しないでください。これらの物質はレンズのコーティングに損傷を与えたり、モジュールへ漏れ出して電子回路に損傷を与える場合があります。
- レンズにひっかき傷が付いた場合は、視界に影響を及ぼさないようレンズ交換をお勧めします。
※レンズ交換(有料)のご希望はオークリージャパンカスタマーサービス TEL: 0120-009-146(平日 9:30~18:00)まで。

レンズの交換

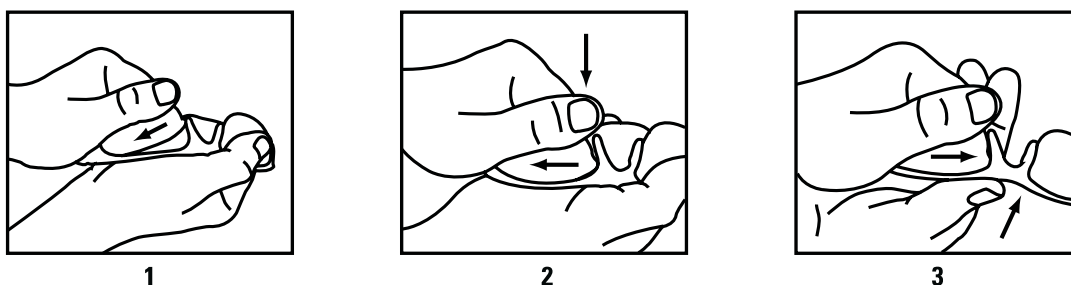
O ROKR Proのレンズは簡単に交換することができます。レンズを交換する際は下記の手順に従って慎重に行ってください。作業を誤ると光学性能に悪影響を与えるおそれがあります。レンズの取り付けが不適切な場合、しっかり固定されず視界に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。

レンズの取り外し：



1. 図1のように、フレームを逆さに持ちます。レンズを片手で掴みます。もう片方の手で、人差し指をノーズブリッジに、そして親指をフレームの縁下に置いてフレームを掴みます。
2. 親指を上方向に、人差し指を外側に力をかけて、フレームを優しく曲げます（図2参照）。レンズを溝の外へ引き出します。

新品のレンズを取り付ける：



1. 図1のように、フレームを逆さに持ちます。レンズをスライドさせて、外端に付いたつまみをフレームのスロットに合わせます。
2. 内側の端のつまみがフレームのスロットにはまるまで、レンズをフレームの溝に沿って押し入れます。
3. レンズをしっかり固定します。内側のレンズのつまみが所定の位置にきてカチッと音がするまで、もう片方の手の親指をフレームの縁に沿ってスライドさせます。

安全上のご注意および取扱上のご注意

安全で効果的にご使用いただくための重要な情報です。機器のご使用前に、この内容をよく読んでください。

0 ROKR Pro は FCC 規則パート 15 に準拠しています。以下の条件に従って動作させる必要があります。(1) 本機器によって、有害な干渉が発生しない。(2) 本機器は、好まれない動作の原因となる可能性のある干渉を含むあらゆる干渉を受信できなければなりません。47 CFR パート 15.19 (3) を参照してください。

ユーザーの責任において使用してください

注意散漫な状態で使用しないでください。

ヘッドセットを使用しながら自転車、オートバイ、自動車を運転することは危険です。また、地域によっては法令違反となります。お住まいの地域の法律を確認してください。細心の注意を払う必要のある活動に従事している際に 0 ROKR Pro を使用する場合は、十分注意してください。このような場合は、両耳からスピーカーを外すか、または音を消すことにより注意力が散漫になることを防ぎ、事故や怪我を回避することができます。事故や怪我の危険を回避するため、自動車、オートバイ、装置の運転中、またはその他の輸送手段を電動モードにしている間は、通話を控えてください。

聴覚への損傷にご注意ください

ヘッドセットを高音量で使用すると、持続性の難聴となるおそれがあります。耳鳴りがする場合は、音量を下げるか、または 0 ROKR Pro の使用を中止してください。高音量で使用し続けると、耳がそのレベルに慣らされ、聴覚に持続的な障害が残るおそれがあります。0 ROKR Pro の音量は、安全なレベルで維持してください。

アイウェアのご使用

このアイウェアは、硬い物が当たった際の衝撃や、レンズがフレームに正しく固定されていなかった場合のあらゆる怪我から装着者を保護するものではありません。色付きのレンズで夜間の運転を行ったり、太陽光や強い人工光源を直接見るのはおやめください。アイウェアは工場などの保護メガネとして使用しないでください。

湿気を避けてください

水またはそれ以外の液体のそばや、濡れた場所で 0 ROKR Pro を使用すると、感電したり深刻な怪我を負うおそれがあります。本機器は防水加工されていませんので、以下の予防措置を取ってください。

- 遊泳中または入浴中に 0 ROKR Pro を使用しない。
- 雨の中で 0 ROKR Pro を装着しない。
- 汗が付着したまま 0 ROKR Pro を長時間装着しない。
- 0 ROKR Pro または電源アダプタに食べ物や飲み物をこぼした場合は、0 ROKR Pro から充電ケーブルを抜き、コンセントから電源アダプタを抜いてから乾燥させる。

使用場所

0 ROKR Pro を爆発物や有害物質の近くで使用しないでください。揮発したり、深刻な怪我を負ったり死亡するおそれがあります。医療施設や航空機搭乗時に 0 ROKR Pro を使用する場合は、以下の「電磁妨害」を参照してください。

安全上のご注意：ワイヤレス機器

電磁妨害

RF エネルギーに関する警告

電磁妨害や互換性干渉を防ぐため、指示のある施設では機器の電源を切ってください。病院または医療施設では、ご使用の機器から放出された外部の無線 (RF) エネルギーに反応しやすい装置を扱っている場合があります。

航空機

航空機に搭乗する際、指示があった場合は機器の電源を切ってください。機器の使用にあたっては、航空会社の乗務員に示される規則を遵守してください。

医療機器

補聴器: 機器の中には、一部の補聴器と干渉する製品があります。そうした干渉が発生した場合は、お使いの補聴器メーカーに連絡して解決方法をご相談ください。

その他の医療機器: その他にも個人で医療機器をご使用になっている場合は、お使いの機器メーカーに問い合わせ、RF エネルギーを十分遮断できるかどうかを確認してください。かかりつけの医師にも、このような情報の入手について相談ののってもらうことができます。

電子システム

0 ROKR Pro をメーカーによる初回検査を行わずに自動車内や自宅のサラウンドステレオスピーカーやテレビの受像管などの強い磁界に近づけないでください。

ワイヤレス携帯電話の安全のためのヒント

安全運転、賢くワイヤレス電話

自動車を運転される場合、その地域の携帯電話およびそのアクセサリを使用に関する法律および規制をご確認の上、法律および規制には必ず従ってください。これらの機器の使用は場所によっては禁止または制限されることがあります。詳細については各国や地域の交通安全法を管轄する政府機関の情報サービスにてご確認ください。

日本国内では自動車を運転中に携帯電話での通話や手に持って使用、信号待ちであってもその画面を注視する行為は法律で禁止されていますので、くれぐれも運転中の携帯電話のご使用はお止めください。

ワイヤレスで電話を受けた場合、通話相手にお客様が自動車を運転中であることをお伝えください。交通状況や気象条件が危険な場合は、ワイヤレス通話であっても通話を中断してください。雨、みぞれ、雪、氷、それに交通量の多い道路も危険ですので通話を終了するようにしてください。

緊急時の通報には車を安全な場所に駐車してから携帯電話を使用してください。携帯電話サービスが利用可能な場合は火事、交通事故または救急の場合110、119など地域の緊急番号をダイヤルして下さい。

0 ROKR PRO の正しい取扱方法

改造または分解をしないでください

0 ROKR Pro を分解しないでください。0 ROKR Pro を分解すると感電して深刻な怪我を負うおそれがあります。ユーザーが使用可能な部品は、機器内にはありません。どのような改造や修理を行った場合も、保証は無効となります。使用者は、いかなる方法においても本機器への変更または改造を行うことはできません。

分解および改造を行った場合、本機器を操作する使用者の権限は無効となります。47 CFR パート 15.21 を参照してください。

バッテリー

内部の充電式バッテリーを外そうとしないでください。内部の充電式バッテリーが入った機器を廃棄する場合は、お住まいの自治体の規則に従ってください。

温度

- 0 ROKR Pro は -10°C(-4°F) 以下、または 50°C(122°F) 以上の温度でのご使用、放置はしないでください。
- 0 ROKR Pro は 0°C(32°F) 以下、または 40°C(104°F) 以上の温度で充電を行わないでください。
- 駐車中の車内の温度は上記の範囲を超える可能性があります。0 ROKR Pro を駐車した車内に放置しないでください。
- 0 ROKR Pro を直射日光下に放置しないでください。
- 高温の環境下で 0 ROKR Pro を完全に充電すると、それ以降内部のバッテリー容量が減少する可能性があります。
- 低温下に置いておくと、一時的にバッテリーの容量が減少する可能性があります。

衝撃

0 ROKR Pro に過度の力や衝撃を与えないでください。0 ROKR Pro を落とさないよう注意してください。

充電器

充電ケーブルのコネクターを強い力でモジュールポートに差し込まないでください。コネクターがポートに入らない場合はコネクターを 180 度逆にして差し込んでください。0 ROKR Pro の充電には本製品向けにオークリーによって設計された専用の充電器をご使用ください。



リサイクルによる環境への取り組み

Motorola 製品にこのマークが付いている場合は、この製品を家庭ごみとして廃棄することはできません。



携帯電話および付属品のリサイクル

本製品に電力を供給する充電式バッテリーは適切な方法で廃棄し、場合によってはリサイクルしてください。国や地域によっては、電気製品や電子製品の廃棄物の収集システムが整備されている場合があります。詳細については、お住まいの地域の管轄部署までお問い合わせください。収集システムがない場合は、不要になった携帯電話または電気製品の付属品はお近くの Motorola 正規サービスセンターまでお送りください。

警告：破裂する危険性があるため、バッテリーを燃やして廃棄しないでください。

仕様

Bluetooth 仕様	BT 2.0 (1.2 との下位互換あり)
Bluetooth プロファイル	ハンズフリー、ヘッドセット、A2DP、AVRCP
スピーカーの設置	調整可能な完全連結式
音楽周波数特性	20 Hz～20,000 Hz
電話周波数特性	300 Hz～3,000 Hz
フル充電した場合のバッテリー持続時間	約 5 時間*
バッテリーの種類	内蔵型リチウムイオンポリマー充電電池
スタンバイ時間	約 100 時間以上
充電時間	高速充電 (容量の 80%) 約 1.5 時間、フル充電約 3 時間
接続	USB (ミニ B) ケーブル接続用内蔵ポート
無線	2.4 GHz、GFSK
重量	約 50 グラム
同梱アクセサリ	国別の壁取り付けタイプ充電アダプタ、ユーザーズガイド CD、クイックスタートガイド
別売アクセサリ	World Wall Charger、Oakley Car Charger、USB ケーブル、Soft Vault、Soft Box
保証	オークリージャパンによる 1 年間の保証付き (正規取扱店でご購入いただいた場合のみ)
動作 / 保管環境	-10°C～50°C (-4°F～122°F)、相対湿度 5%～90%
充電環境	0°C～40°C (32°F～104°F)

* バッテリーの持続時間は、音量レベルや外気温など多くの要素によって異なります。

サービスと保証

O ROKR Proが正常に作動しない場合は、まず本ユーザーガイドをお読みになって操作方法をご確認ください。以上をお試しになっても商品に不具合がある場合はオークリージャパンカスタマーサービス（平日9:30～18:00 TEL：0120-009-146）にご連絡ください。

OAKLEYの保証規定

すべてのオークリーアイウェアは正規販売店でご購入された日から1年間、素材または製造上の欠陥による破損に関してのみ保証いたします。この保証はオークリー正規取扱店からのご購入が証明できる販売店の印が入った専用保証書がある場合にのみ有効です。外国でお買い求めになった商品は現地でのみ保証対象となります。現地の保証サービス内容をご確認の上、お買い上げになった国で保証サービスをお受けください。また通常のご使用で発生したレンズの傷は保証いたしかねます。オークリー製品を改造、誤用または悪用した場合、この保証は無効となります。一般消費財の販売を規定する関連国内法令に基づく法律上の権利はこの保証による影響を受けません。(EE DIRECTIVE 1999/44/EC)。

除外規定

下記の内容に関しては保証対象外とさせていただきますのでご了承ください。

- 1) 保証期限を過ぎている場合
- 2) 日本国内の正規取扱店以外でご購入された場合や、保証書や購入を証明するレシートなどが不在の場合
- 3) オークリー以外の第三者による修理、改造、試験、保守や改変などがすでにされている場合
- 4) 通常の使用による磨耗や傷
- 5) 火事、地震、洪水などの天災による故障
- 6) 個人による改造や解体などを行った場合
- 7) 水、湿気、汗などによって引き起こされた故障
- 8) オークリーへの修理商品の搬送中に起きた故障

その他の制限

黙示的に示される保証は商品性および特定目的での適合性の黙示的な保証を無制限に含めてこの限定保証の期間に限定されるものとし、それ以外の場合はこの明示的に限定される保証において提供される修理、交換または返金は消費者の唯一の法的救済となり、明示または黙示される他のすべての保証に代わって提供されます。

オークリーはいかなる場合にも、契約の記述または不法行為のあるなしを問わず（怠慢を含め）、製品、アクセサリまたはソフトウェアの購入金額を上回る損害について、またはあらゆる間接的、偶発的、特殊な、または必然的なあらゆる種類の損害、または製品、アクセサリまたはソフトウェアの使用が可能または不可能なことに起因・関連する収益、または利潤の損失、取り引き上の損失、情報、またはデータ・ソフトウェア・アプリケーションの損失、または他の財政的損失について、これらの損害が法律により否定される最大限の範囲で責任を負うことはありません。

国や管轄区域によっては、偶発的または必然的な損害の限定または除外、または黙示的な保証期間の制限を許しておらず、その場合は上記の制限または除外が適用されないことがあります。この保証は利用者に特定の法律上の権利を与えるものであり、また利用者は国や管轄区域ごとに異なる他の権利を保有する場合があります。

本保証は米国カリフォルニア州法に基いており、諸事情により法的な手段を取る場合の管轄は同カリフォルニア州オレンジカウンティ連邦裁判所となります。またオークリー正規取扱店、代理店や以上の従業員などは本保証書の内容にかなる修正、変更、追加をする許可は受けていません。この保証は利用者に特定の法律上の権利を与えるものであり、国内法令の下の個人の法的権利はこの保証に影響を受けません。

保証の請求方法

商品をご購入されたオークリー正規取扱店にご連絡いただくか、オークリージャパンカスタマーサービス（平日 9:30～18:00 TEL：0120-009-146）までお問い合わせください。

米国内でのお問い合わせは1 (800) 403-7449のGlobal Headquartersまでお客様の購入情報をお知らせください。米国以外でのお問い合わせは各地域の認定OAKLEY取扱店にご連絡いただくか、当社ウェブサイト<http://www.oakley.com>にアクセスして最寄りのOAKLEY取扱店の電話番号をご確認ください。

各国問い合わせ先

OAKLEY AFRICA
+27 41 501 0200

OAKLEY BRASIL
+55 11 3038 9999

OAKLEY CANADA
800 448 9714

OAKLEY EUROPE
BENELUX, FRANCE,
ITALIA, SCANDINAVIA
00 800 62 55 39 00

ESPAÑA
900 953 398

PORTUGAL
800 833 121

SVERIGE
020 79 1037

OAKLEY GMBH
+49 89 99650 4100

OAKLEY JAPAN
0120 009 146

OAKLEY MEXICO
+52 5 247 0310

OAKLEY SOUTH PACIFIC
+61 3 5225 4100

OAKLEY UK LTD.
+44 1462 475 400

欧州連合指令の適合宣言

CE Motorola は本保証書を持って、本品が以下に準拠することを宣誓します。

- 指令 1999/5/EC の必要条件およびその他関連事項
- その他関する EU 指令すべて



上記は、標準的な製品承認番号の一例です。お使いの製品の指令 1999/5/EC (R&TTE 指令) に関する適合宣言 (DoC) は www.motorola.co/rtte から参照することができます。お使いの製品の DoC を探す場合は、このウェブサイトの“検索”バーにお客様の製品承認番号を入力してください。

使用者への FCC 勧告

使用者は、いかなる方法においても本機器への変更または改造を行うことはできません。法令遵守義務を負う当事者から書面による事前の許可なく変更または改造を行った場合、本製品を操作する使用者の権限は無効となる可能性があります。47 CFR パート 15.21 を参照してください。本機器は、FCC 規定のパート 15 に準拠しています。以下の 2 つの条件に従って動作させる必要があります。(1) 本機器によって、有害な干渉が発生しない。(2) 本機器は、好まれない動作の原因となる可能性のある干渉を含むあらゆる干渉を受信できなければなりません。47CFR パート 15.19 (3) を参照してください。

輸出規制保証

本製品は、アメリカ合衆国およびカナダの輸出規制に基づき管理されています。アメリカ合衆国政府およびカナダ政府は、特定の輸出先に対する本製品の輸出または再輸出に規制をかける場合があります。詳細については、米国商務省またはカナダ外務・国際貿易省までお問い合わせください。

テレコム認証について

0 ROKR Pro は日本電波法に基づき、無線局に使用するための無線設備の工事設計認証を取得している製品です。

AUSTRALIA



MEXICO



Oakley, Ellipse Logo, High Definition Optics および HDO は Oakley, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

Motorola, Stylized M Logo, 0 Rokr Pro は Motorola, Inc. の米国およびその他の国における商標です。

Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

Bluetooth の商標は Bluetooth 事業者によって所有されており、ライセンスを受けて Motorola が使用しています。

米国特許 Patent Nos. 5648832, 5689323, 5969789, 6010218, 6168271 B1

米国および国際特許出願中

©2007 Oakley, Inc.